



家庭通信 2月号

2024年1月31日

学校法人 織田学園

おだ認定こども園

園庭の梅の花が咲き始め春の訪れを告げています。

園庭の梅の木は子どもたちにとって身近に四季を感じさせてくれる親しみのある木です。寒さの中にも一歩一歩近づいてくる春の訪れを子どもたちと一緒に発見し楽しみにしたいと思います。

さて、2月になり次年度の園児の数の見通しが立ってまいりました。

少子化の影響を受け次年度の年少クラスの園児数は60名を大きく割っています。そして幼保連携型認定こども園制度に移行して初めて1号認定児と2号認定児の園児数が逆転することになりました。

創立50年近く経つ園の歴史の中で大きく転換期を迎えてきている事を実感しています。

現代のニーズに合わせて柔軟な体制を創り【子どもたちの最善の利益】を更に追求する園として邁進したいと考えています。幼児クラスの来年度の方向性につきましては、2月の保護者会でお話させていただきます。

そして、来年度の保護者会役員の方の募集を始めます。最近では2号認定の方からも立候補していただきスムーズな役員会の進行にご協力いただいています。お仕事をされている方でも参加できる会として工夫して下さっていますので、「園の事をもっと知りたい」「子育ての仲間作りをしたい」

「何かできることがあったら・・・」など関心のある方は、是非声をかけてください。

どうぞよろしくお願いいたします。

2月のねらい

<年長組>

- 友だちと関わり合いながら、自分の力を発揮し、遊びや生活を進めていくことを楽しむ。
- 友だちの良さに気づき、認め合いながら園生活を楽しむ。
- 自分の良さを感じながら自信をつけ就学に向けて期待を持つ。

<年中組>

- 進級することに期待を持ち、進んで活動に参加しながら園生活を楽しむ。
- いろいろな友達と関わったり、遊んだりすることを楽しむ。
- 集団で心地良く生活する為の基本的な習慣や態度が分かり、自分から行おうとする。

<年少組>

- 園生活に見通しを持ち、自分の身の回りのことを丁寧にしようとする。
- 戸外で簡単なルールのある遊びや全身を動かして遊ぶことを楽しむ。
- 保育者や友だちと関わる中で、お互いの思いを伝え合おうとする。
- 保育者と一緒に冬の自然を見つけたり興味を持ったりする。

<2歳児>

- 周りの子と一緒に好きな遊びをする楽しさを感じる。
- 冬ならではの自然に気づき、保育者と一緒にふれたり感じたりして遊ぶことを楽しむ。

<1歳児><0歳児>

0.1歳児は個別のねらいを立てています。